

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L http://www.jaichi.jp TEL(052)916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

2021.5.10 No.1245

発行責任者 林 達也 定価10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

県本部主催学習会
デジタル改革法案問題について
講師：久保貴裕さん(自治労連研究機構主任研究員)
○労働会館 10:30~12:00
(ZOOM 参加可能！)
詳しくは県本部まで

5/22
(SAT)

働く者の団結で 生活と権利を守る



名古屋市職労福祉支部・保育士のみなさん

「スイミー」をモデルに「公立保育園の民間移管はストップ!」「コロナ禍での詰め込み保育はやめて」など、要求を集めて横断幕を作成。一人ひとり小さいけれど、みんなて要求実現めざします。



港職労のみなさん

須田さん(右2番目)佐藤さん(右端)は職場の先輩、後輩。海事職の二人は、「ぼーとおぶなごや2」にエンジンを担当する機関士として乗船。二人とも、賃貸に住んでいて、住居手当の引き上げが要求です。



左から名古屋市職労えいせい支部、塩川さん、田路(とうじ)さん、福祉支部春日井さん

熱田保健センター勤務の塩川さんと田路さんは保健師。田路さんは2年目。メーデーのあと出勤し、二人で19時までコロナ当番。仕事はやりがいがあるが職員を増やしてほしいと語ります。



労働者連帯の日 第92回 メーデー

【メーデーって何?】
▼毎年5月1日に行われる労働者の祭典で、国際的な記念日です。労働者がより働きやすい環境を求めて団結し、立ち上がったことをきっかけに始まりました。
▼発祥は1886年5月1日のアメリカ。「8時間は仕事のために」、「8時間は休息のために」、「もう8時間は自分たちの好きなことのために」と8時間労働制の制定を訴えました。



名古屋市が独自にお金を使って、教師を増やして、少人数学級の実現を。同時に学校事務職員の増員も必要。

名古屋市職労学校事務支部橋本さん

75歳以上の医療費2割負担は、受診抑制につながる。絶対にやめさせたい。(山口さん) 低所得者でも入れる特養、名古屋市厚生院廃止はやめて!(伊藤さん)



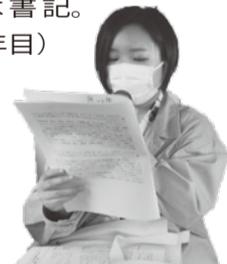
名古屋市職労退職者会からも参加。左から山口さんと伊藤さん

人生100年時代、退職後も安心して生活したい。(中野さん) 新規採用者を増やして、手取りが、月10数万円の青年もいる生活できる賃金に。(鬼頭さん)



左から名古屋市職労環境局支部鬼頭さん、学校支部中野さん

メーデーを支えるスタッフ。宣伝カーのアナウンサーに初めて挑戦した、名古屋市職労の高木書記。(1年目)



東三河メーデー

愛知県内では、県中央メーデーが名古屋市中区の白川公園で、地域メーデーが5カ所で開催されました。県中央メーデーでは、約1000人が参加。地域メーデーとあわせると約2000人が参加しました。
1年以上続くコロナ禍による景気悪化で、失業や廃業が後立ちません。収入が途絶えたり減少し、困窮する人が増える中、政府は国民に自粛を迫るだけで、検査の拡充



西三河メーデー



尾東メーデー

や自粛に伴う補償や支援の強化に込めようとしています。今、国民が必要としているのは医療、介護、福祉分野への手厚い支援、大幅員上げと最低賃金1500円以上への引き上げなど、安心して働き暮らせる施策です。

医療、福祉、民間組合から 若手も大勢参加!



医労連(上右)、福保労(上左、下右) 全印総連(下中央)、生協労連(下左)

今国会で 成立か 定年延長

誰もが安心して働き続けられるように

単組ことに取り組みを

国家公務員の定年を65歳へ段階的に引き上げる

あります。

国家公務員法改正案が、4月13日に閣議決定、国会へ提出されました。政府は、今国会中の成立をめざしています。地方公務員法改正案についても同時進行で審議が進められる見込みで、国家公務員と同様の引き上げ(2023年度から1歳引き上げ)とするには、2022年度当初には条例改正の必要が

当局へは年金支給開始年齢まで誰もが安心して働き続けられるよう退職予定者の希望を最大限尊重した対応を求めるとともに、必要な人員体制の確保、健康で働ける職場環境の改善、生活を保障する賃金水準の改善を求めています。



丹羽秀則さん (名古屋市職労)

もうすぐ60歳。環境局でゴミを収集しています

が、今後同じように働ける自信はありません。

私は該当しませんが、定年延長に反対の立場です。

延長、年齢にあつた仕事の内容ややり方などについてしっかりと当局と話し合い、安全・安心できる雇用が守られる必要があると思います。

2023年度から2031年度にかけて、2年毎に1歳ずつ段階的に65歳まで年齢を引き上げ

2022年度当初には条例改正の必要が

また定年引き上げについて学習をすすめる、職場における課題や要求を議論していきましょう。

- ①2023年度から2031年度にかけて、2年毎に1歳ずつ段階的に65歳まで年齢を引き上げ
- ②役職定年制(管理監督職勤務上限年齢制)の導入
- ③60歳に達した職員の給与水準は定年前の7割
- ④60歳以後退職者の退職手当は定年扱い
- ⑤定年前再任用短時間勤務制の導入
- ⑥2023年4月1日施行

【ポイント】
 ▼地方公務員法改正法案では、②⑤の制度は創設、①③④は自治体の条例で定める。
 ▼国家公務員と同様とするには、2022年度当初には条例改正されている必要があり、今年度中の条例改正に向けて要求書提出等に取り組む。

嘘門福来る? カクイシ ジュンスケ



みんなの安心 自治労連共済

定年の段階的引上げ

現行60歳の定年を段階的に引き上げて65歳とする。

	~2022年度	2023~2024年度	2025~2026年度	2027~2028年度	2029~2030年度	~2032年度
定年	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳
対象生年月日	~1963/4/1生	1963/4/2生~1964/4/1生	1964/4/2生~1965/4/1生	1965/4/2生~1966/4/1生	1966/4/2生~1967/4/1生	1967/4/2生~

(※) 定年の引上げに併せて、現行の60歳定年退職者の再任用制度は廃止(定年の段階的な引上げ期間中は、定年から65歳までの間の経過措置として現行と同様の制度を存置)

名古屋市長選挙 組合員と市民の要求運動進めよう

要求運動進めよう

4月25日投票日に行われた名古屋市長選挙は、現職の河村たかし氏が当選となりました。投票者は10万人増えましたが、河村氏の得票は前回より5564票減り、河村再選阻止を掲げたよこい利

明氏が35万票を獲得し接戦となりました。

県本部・名古屋プロックでは、この市長選を要求実現のチャンスと捉え、よこい利明氏に職員削減をやめ長時間労働の解消、保育園など公務公

とりわけシールアンケート行動では、市民と直接対話することで、コロナ対応、子育て、中小企業支援など、市民が自治体に求める切実な声を生で聞く貴重な機会となりました。また敬老バスの署名の取り組みが、河村市長の公約に変化を与えました。

今後県本部では、組合員、市民の要求を出発点に市政点検と要求運動を進めていきます。



名城公園や久屋大通公園でシールアンケート行動を実施

今年も核兵器の廃絶をめざして あいち平和行進

あいち平和行進

今年も核兵器の廃絶をめざして、あいち平和行進を実施します。核兵器禁止条約に署名・批准して、日本政府を後押しする

今年も隊列を組んでの行進はできませんが、5月31日に静岡から横断幕

を引き継ぎ、宣伝カーで県内の市役所・公園などの点を結ぶ行動で横断幕をリリースし、6月11日に岐阜へつなぎます。

各車組でも、下記の3つの作戦を実行して、県内を走る宣伝カーに届けましょう。(※宣伝カーの停車場の詳細は、愛知県水協ホームページでご確認ください)

今年も隊列を組んでの行進はできませんが、5月31日に静岡から横断幕

を引き継ぎ、宣伝カーで県内の市役所・公園などの点を結ぶ行動で横断幕をリリースし、6月11日に岐阜へつなぎます。

各車組でも、下記の3つの作戦を実行して、県内を走る宣伝カーに届けましょう。(※宣伝カーの停車場の詳細は、愛知県水協ホームページでご確認ください)

平和行進3つの作戦

【1000本作戦】
 行進ペナントを購入して、核兵器廃絶への願いを書き込む。

【20万羽作戦】
 折り鶴を折って、被爆者の願いを実現する。

【1万筆作戦】
 日本政府への署名を集めて非核の政府をめざす。



仲間の声

☆4月から新規採用の方と組むことになりました。二十歳の男性で、とても実直な青年です。幸い組合にも加入して頂くことができ、嬉しい限りです。一緒に学んでいければと感じています。どうぞよろしくお願い致します。(青木敬介・名古屋市中職労) ☆西尾市中職全加入、素晴らしいですね。西尾市の組合の活動は活発だと思えます。(浅田敬史・西尾市中職) ☆現在、育休中です。「あいちの仲間」をじつくり読むことが出来ました。看護師、保育士が足りない職場がなくなるようにしてほしいと切に願います。(山本めぐみ・豊川市中職労) ☆名古屋市の学校も職場の端末からWeb会議ができるようになりました。でも、ヘッドセット等の支給はなく、他の職員にも丸聞こえな状況です。(渋谷高司・名古屋市中職労) ☆クロスワードクイズに初めて参加させていただきました。子供と共に楽しく考える時間になりました。(石黒あゆみ・豊橋市中職労)

労働組合講座



▼労働組合が世界史上はじめて誕生したのは、18世紀のイギリス。そのルーツをたどると、パブ=居酒屋にあります。 厳しい労働の後、仕事仲間とパブで酒をくみかわすうちに、話は毎日のつらい仕事や苦しい暮らしのことばかり...



▼当時は労働時間14時間は当たり前！解雇も自由！国家の介入もない！何の規制もない！まさに無法状態。 仲間がケガや病気をしたり、不幸な死を遂げてしまったり。そんなときお互いの苦しみや不安を訴え、あまりにひどい仕打ちをぶちまける！このような話し合いがストライキや労働組合の結成のきっかけになっていったのです。

